

# 中部プラスチックリサイクル協同組合 事業報告書

事業名 令和6年 組合50周年記念事業 九州視察研修旅行

担当・出席者 三河分科会（分科会長：杉浦教晃）・参加者12名

開催日時・場所 令和6年2月22日（木）～24日（土）

視察メカ様 いその株式会社 九州事業所 様  
西日本オートリサイクル株式会社 様

いその株式会社 九州事業所様では工業団地ということもあり広いスペースを有効的に活用しており工業以外の部門とも積極的に連携をとリサイクルを進めていました。

## 内容

西日本オートリサイクル様ではバンパー材を中心に廃棄自動車からPPを回収し分別粉碎をしていました。コスト面での調整は難しく近くのリサイクル工場に納めることしかできない所が課題に思われます。分別精度も課題でバンパーかそれ以外かであり補助がなければ採算がとれないという現場の声もありました。

市場回収品は地区ごとでしか現状コストが合わないので中部としては全国から樹脂を回収というのは難しく、車、家電、雑貨の市場回収品の利用はまだまだこれから国や県と連携を取り進めなければならないといった印象を受けました。

## 担当所見

組合50周年記念事業として、いその様、西日本オートリサイクル様にご協力いただき九州視察研修旅行をさせていただきました。

コロナやインフルエンザや難しい世界状況の兼ね合いで視察旅行も可能かどうかの打ち合わせから始まりタイトなスケジュールの中、多くの方にご協力いただき無事視察旅行を終えることが出来ました。

限られた条件の中で【どれだけ学べてどれだけ楽しめるか】を重点に企画させていただきました。歴史ある組合活動の節目として素敵な思い出になったと思います。

